



つくばみらい市 議会だより



# みらいのとびら

平成 29 年 5 月 1 日発行 第 44 号



## Contents

特 集	.....	P 2
一 般 質 問	.....	P 9

特集

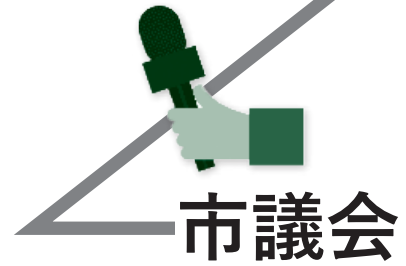
向上心・一体感

# 伊奈高校野球部



館崎トレーナーの話を聴く部員たち

# 伊奈高校野球部



今年の伊奈高校の生徒数  
：715名  
市内の中学校から：227名

今日は伊奈高校の野球部にやってきました。橋本キャプテン、長瀬・横川副キャプテンに話を聞きました。

こんにちは。

チュアッス。

野球部の紹介をお願いします。

「監督の石井先生を中心に、寺田部長と館崎トレーナーさんが加って、部員は2、3年生で16人とマネージャーが2人（女子）です。新しく新入生が9人入る予定です。」

「毎年、学年10人前後で推移しています。もう少し人数が欲しい感じです。1年生は、まだ、正式には入部していませんが、既に自主的に参加しています。」

「今年の練習は、昨年と比べて自主練を多くしていきます。夏の目標は、一つずつ勝ち上がっていくのが目標です。」

好きな選手とチームは。

橋本…ソフトバンク今宮選手。チームは巨人が好きです。

長瀬…ヤクルトの山田選手。チームもヤクルトです。

横川…巨人の亀井選手。チームも巨人です。

野球部の今までの成績で一番は。

「今までの、一番の成績は県大会で準優勝です。」

えー！。いつですか。

「平成8年の夏です。」

スゴイ。もう少しで甲子園だったのか。残念、でも素晴らしい。

「準決勝で常総学院に勝ち、水戸短大付属高校との決勝で、2対1で惜しくも負けました。」



ピッチングをする橋本キャプテン

格言などありますか？

「一年ごとにテーマがあります。今年は『向上心』『一体感』です。昨年は『気配り』『競い合う』でした。」

校長先生に聞いたのですが、いなりの里(特別養護老人ホーム)でボランティアをしていると聞きましたが？

「はい。『いなりの里』でボランティアをしています。」

学ぶことは、ありますか？

「いろいろなことを学びます。特に気配りです。」

昨年のテーマ通りですね。仕事の内容はどんなことをしていますか。

「タオルをたたんだり洗濯物を干したり、ペットボトルを洗ったりと約1時間半の内容です。お年寄りとの交流では、私たちが話しかけると笑顔を返してくれたり、逆に私たちが元気をもらっています。」

お疲れさまです。とても大切な地域貢献ですね、ありがとうございます。

監督から一言、指導方法をお聞きます。

「指導的には「下向きに」ということを心がけています。監督室ではなく、子どもたちとグラウンドで一緒に練習をしています。」



石井正之監督

最後に、皆さんは18歳になりますと、選挙権があるのですが、選挙や政治について、どう思いますか？

「その人が、どんな人なのか判断して投票したい。」

「まだ実感がわかないけど、投票はしたいです。」

「知識の浅い自分たちが、選挙に反映するのがどうなのか、不安もあります。」

「政治に関わる人は、国の中心の人だと思うので、政治に携わる人が、違法なことをすることは、国民から信用されなくなるので、止めていただきたい。」

「地域を変えることができるので、少しでも住みやすいところにしていただきたい。」

「人々が望むことを実現していただきたい。」



千羽鶴を折るマネージャー  
左から岡田さん(2年)・瀬尾さん(3年)

沢山の言葉をいただきました。ボランティア活動をしていたことなど知ることができました。市議会としても若者との意見交換など、これから考えていきたいと思いました。学校からも議会の傍聴も考えたいと言っていました。

取材者 野口修、飯村裕一

夏の第99回茨城大会開会式 7月7日

皆様応援よろしくお願ひします。

# つくばみらい市の こんなことが決まりました

第1回定例会 3月1日～21日 (21日間)

## 議案審議

### ●第1回定例会で審査した案件

市長提出案件	33
議員提出案件	4
請願	3
計	40



### ここに注目



平成29年度予算を審査しました  
**一般会計予算は約200億9千万円**  
 (前年比2.8%減)

今定例会において予算特別委員会を設置し、委員会に付託された議案第23号から議案第30号までの8議案について、3月13日から15日の3日間にわたり審査を行い、全ての議案を原案どおり可決しました。

なお、議案第23号の審査では、福岡堰土地改良区のかんがい排水事業に関して、市の負担割合が減ったことに対し、採決後、委員から「議案第23号に関する附帯決議」が提出され、全会一致で可決し本決議に議案として提出されました。

### ●会計別の予算額

会計名	平成29年度の 当初予算額	前年度との 比較増減率
一般会計	209億9,024万 2 千円	-2.8%
特別会計	国民健康保険特別会計	59億1,622万 2 千円 0.1%
	後期高齢者医療特別会計	4 億4,499万 8 千円 7.9%
	介護保険特別会計	33億4,622万 1 千円 3.6%
	公共下水道事業特別会計	11億9,401万 円 4.6%
	農業集落排水事業特別会計	3 億3,892万 1 千円 -21.9%
	市営分譲住宅特別会計	4,202万 2 千円 0.7%
水道事業会計	水道事業収益(収入)	15億1,210万 円 0.7%
	水道事業費用(支出)	13億5,656万 2 千円 2.5%
	資本的収入	11億3,968万 8 千円 58.0%
	資本的支出	17億1,131万 5 千円 11.5%

※当初予算額については、水道事業会計以外は歳入及び歳出予算とも同額となります。

(議案第7号 つくばみらい市都市計画法の規定による)

開発行為の許可等の基準に関する条例)

## Pick up1

開発行為の許可等の権限が  
県から市に変わります

平成29年10月1日より、都市計画法に基づく開発行為の許可等の権限が、茨城県より市に移譲されることに伴い、条例を制定するものです。

こんな質問がありました。

**Q** 権限が県から市に移譲されるが、許可基準などの内容は県と同じなのか。

**A** 事務処理が県から市へ移るもので、許可条件や内容等が変わるものではない。



(議案第10号 つくばみらい市立図書館条例の一部を改正する条例)

## Pick up2

図書館の開館時間が  
午前9時からになりました

図書館利用者のより一層の利便性の向上を図るため、開館時間を延長することに伴い、条例の一部を改正するものです。  
平成29年4月1日から、図書館本館(福田)、小絹分館、みらい平分館のいずれも開館時間は午前9時になりました。



図書館本館

平成29年（3月）第1回定例会 議決一覧表

議案番号	議 案 名	結 果
報告第 1 号	専決処分の報告について（第 1 号） ※公用車車両事故の和解	報告
承認第 1 号	専決処分の承認を求めることについて（第 1 号） ※平成 28 年度一般会計補正予算	承認
議案第 1 号	つくばみらい市個人情報保護条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第 2 号	つくばみらい市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 3 号	つくばみらい市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例	原案可決
議案第 4 号	つくばみらい市地域振興基金条例を廃止する条例	原案可決
議案第 5 号	つくばみらい市税条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第 6 号	つくばみらい市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 7 号	つくばみらい市都市計画法の規定による開発行為の許可等の基準に関する条例	原案可決
議案第 8 号	つくばみらい市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 9 号	つくばみらい市立学校条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 10 号	つくばみらい市立図書館条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 11 号	相互救済事業の委託について	原案可決
議案第 12 号	市道路線の廃止について	原案可決
議案第 13 号	市道路線の変更について	原案可決
議案第 14 号	市道路線の認定について	原案可決
議案第 15 号	守谷市による路線認定の承諾について	原案可決
議案第 16 号	平成 28 年度つくばみらい市一般会計補正予算（第 5 号）	原案可決
議案第 17 号	平成 28 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 18 号	平成 28 年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 19 号	平成 28 年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 20 号	平成 28 年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 21 号	平成 28 年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決

議案番号	議 案 名	結 果
議案第22号	平成28年度つくばみらい市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第23号	平成29年度つくばみらい市一般会計予算	原案可決
発議第4号	議案第23号平成29年度つくばみらい市一般会計予算に対する附帯決議	原案可決
議案第24号	平成29年度つくばみらい市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第25号	平成29年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第26号	平成29年度つくばみらい市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第27号	平成29年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第28号	平成29年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
議案第29号	平成29年度つくばみらい市市営分譲住宅特別会計予算	原案可決
議案第30号	平成29年度つくばみらい市水道事業会計予算	原案可決
同意第1号	教育委員会教育長の任命について	同意
発議第2号	下水道の整備に関する意見書	原案可決
発議第3号	子どもの医療費助成事業の拡充を求める意見書	否決
発議第5号	子どもの医療費助成制度を創設し、国民健康保険の減額調整措置の廃止を求める意見書	原案可決

※発議第1号 農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書は取り下げ撤回されました。



番 号	請願・陳情名	結 果
請願第1号	農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願	不採択
請願第2号	「共謀罪（テロ等組織犯罪準備罪）」に反対する意書提出を求める請願	不採択
請願第3号	下水道の新設に関する意見書の提出を求める請願	採択
陳情第5号	「地球を守る社会体制創り」の為の陳情書・地球社会建設決議陳情書	全議員及び執行部に配布

# 議案質疑

第1回定例会

## 議案第16号

平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算(第5号)  
新守谷駅自由通路線整備負担金について

古川よし枝議員

野口修議員

## 発議第5号

子どもの医療費助成制度を創設し、国民健康保険の減額調整措置の廃止を求める意見書

古川よし枝議員



# 討論

第1回定例会

## 議案第16号

平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算(第5号)

【反対討論】

古川よし枝議員

## 議案第17号

平成28年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

【反対討論】

柿沼朋幸議員

## 議案第23号

平成29年度つくばみらい市一般会計予算

【反対討論】

古川よし枝議員

【賛成討論】

中山栄一議員

## 議案第24号

平成29年度つくばみらい市国民健康保険特別会計予算

【反対討論】

柿沼朋幸議員

【賛成討論】

鐘ヶ江礼生奈議員

## 議案第26号

平成29年度つくばみらい市介護保険特別会計予算

【反対討論】

柿沼朋幸議員

## 議案第30号

平成29年度つくばみらい市水道事業会計予算

【反対討論】

柿沼朋幸議員

【賛成討論】

中山栄一議員

## 請願第1号

農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願

【反対討論】

小田川浩議員

【賛成討論】

古川よし枝議員

## 請願第2号

「共謀罪(テロ等組織犯罪準備罪)」に反対する意見書提出を求める請願

【反対討論】

豊島葵議員

【賛成討論】

柿沼朋幸議員

野口修議員

## 発議第5号

子どもの医療費助成制度を創設し、国民健康保険の減額調整措置の廃止を求める意見書

【反対討論】

柿沼朋幸議員



# 聴きたい 知りたい 市政

## 一般質問 (要旨)

### 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？  
質問は、議員本人が概ね200字を目安に要約しています。

質問議員11名

質問25項目



### 貸出図書 の返却ポストを公共施設、 みらい平駅に設置することについて



伊藤 正実 議員

#### ●伊藤議員

貸出図書を返却する際に、図書館入口に設置されている返却ポストを、公共施設やみらい平駅に設置することについて、市に伺う。

現在、公共施設間を文書等の配達のために「シャトル便」が運行されている。このシャトル便を利用して公共施設、みらい平駅を結ぶことで本の流れがスムーズに行くと考える。

また、それを発展させてインターネットで申し込んで、宅配ポストのようなものでの「借りる」手続きも提案するがいかがか。

#### ●教育部長

貸出図書のシャトル便を利用したの公共施設の窓口での返却については、可能であると考え、試行的に実施して利用頻度などを調査・検討させていただきたい。

また、みらい平駅前等への返却

ポストの設置については、設置場所の確保、返却ポストの安全性の確保、回収にかかる負担等の課題はあるが、市民からも要望されており、利便性の向上が期待できるものと考え、今後は県内外の先行事例を参考にするなど検討してまいりたい。

#### ●教育長

平成29年4月から開館時間の拡大を予定し、利便性の向上を図っていることから、現時点では、宅配ポストについては、将来的に図書館運営の動向を見て、調査・研究を行ってまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

- ☆みらい平地区にファミリーレストラン、郵便局、本屋を誘致することについて
- ☆図書館広域連携について

## 小学校統廃合について



古川 よし枝  
議員

### ●古川議員

各小学校で平成28年11月から1月にかけて、統廃合計画についての意見交換会が行われ、廃校と示された学校の意見交換会では統廃合への反対の意見が多く出された。しかし、教育委員会は統廃合への固的な答弁に終始。参加した市民からは「決まっているなら意見を言ってもむなし」という声があがった。これまでの議会答弁では意見交換会は「存続」も含めた意見交換会ということではなかったのか。再確認をしたい。

### ●教育部長

意見交換会については、学校区ごとの地域の特徴や課題も含めて、教育環境に関する意見を出し合う場として、統廃合の対象校となる10箇所的小学校区で開催したものである。

保護者や地域の方は、授業を中

心とした日常的な学校の様子を目にする機会が少ないため、小規模校の教育上の課題を実感することや、適正化によってどんなところがよくなるかという説明を一度や二度の説明会で思い描いていただけでなく非常に難しいと考えている。市としては、子どもたちの学校での生活を第一に考えて、課題解決に向けて何度でも話し合いの場を持ち、理解を得られるよう進めていかなければならないものと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆市臨時職員、嘱託職員の処遇について

☆新設学校給食センターの民営化について

## 切れ目のない子育て支援の取り組みについて



染谷 礼子  
議員

### ●染谷議員

妊娠期から子育て期まで、切れ目のない子育て支援が注目をされている。本市では、毎年約500人の出産届がある。そして、保育所入所状況からは約21%の保護者が働きながら子育てをしている状況である。

これからお母さん・お父さんになれる方や育児に悩み戸惑っている子育て世代を支援する有効なツールの一つであると認識している。

現在実施をしている子育て支援情報の提供方法に加え、予防接種の履歴も管理しながら、子どもに合わせて情報やお知らせが個別に直接配信される、「きずなメール」や「子育て支援モバイルサービス」を導入し、更なる子育て支援の強化をすべきと考えるが、市の見解を伺う。

(掲載以外の質問事項)

☆防災行政無線について

### ●保健福祉部長

スマートフォン等のモバイルを活用した「きずなメール」や「子育て支援モバイルサービス」は、



## 地域防災について



小田川 浩  
議員

### ●小田川議員

近年の地震災害、豪雨災害の経験から、災害時における地域コミュニティが担う役割が非常に重要であることがわかった。

そこで市と行政区との間ではどのような連携、協力体制があるのか。

また、地域防災の観点から消防団の役割は大きい。消防団は自分の仕事をもちながら地域の安全のため日々活動を行っている。その消防団と地域住民が一緒に防災訓練ができるような場を計画してはどうか。

そうすることが消防団への理解を深めることになり、団員確保につながるのではないか。

### ●総務部長

市と行政区との連携・協力体制については、市では自主防災組織

や組織化されていない自治会などが主催する防災訓練などに参加している。また、防災対策などの講演会や、各種の自主防災組織リーダー研修会に参加していただいている。しかしながら、未だ自主防災組織が結成されていない地区もあることから、様々な機会を通して自主防災組織の結成に向けた啓発を行っている。

消防団の活動に対する地域へのPRについては、これまでも防災訓練や小学校の運動会などで操法の展示をしたり、商工感謝祭などのイベント時には消防ポンプ車を展示した。今後も、より一層地域に密着した活動を更に進めてみたい。

消防団の活動に対する地域へのPRについては、これまでも防災訓練や小学校の運動会などで操法の展示をしたり、商工感謝祭などのイベント時には消防ポンプ車を展示した。今後も、より一層地域に密着した活動を更に進めてみたい。



## 市の魅力度アップについて



今川 英明  
議員

### ●今川議員

魅力度とは、つくばみらい市に「住んでみたい」「一生住み続けたい」ということだと思う。そのためにはいろいろな施策が必要だと思うが、その中で3つの施策について伺う。子育て支援（出産費用の無料化）、青少年育成対策、集落の過疎化防止策、そして地域に誇りを持ってもらう事業の展開ではないか。

提案として、「地域花いっぱい運動」や「集落対抗綱引き大会」など、地域間の交流事業を行政で提案していけば、素晴らしい魅力があるつくばみらい市になると思う。

### ●保健福祉部長

子育て支援については、平成29年度は他に先駆けて、妊娠、出産、子育てと切れ目のない支援を行う子育て世代包括支援事業を実施する予定である。

### ●教育部長

青少年育成の観点からは、将来のまちづくりを担う子どもたちが、心身ともに健全に成長する環境を整え、青少年に安全安心なまちづくりを通して、市の魅力度アップに繋げていきたい。

### ●市民経済部長

集落の活性化の取り組みについては、平成26年度より「ふれあいコミュニティ補助金」の交付を実施している。広く活用していただけるよう、周知活動に取り組むとともに、要綱の見直しも検討していきたい。

### ●市長

議員の提案についても「地域おこし」として視野に入れて、いろんなことを検討していきたい。

（掲載以外の質問事項）

☆平成29年度予算について

## 多様性のある義務教育の充実について



飯村 裕一  
議員

### ●飯村議員

今までに小規模校を存続させるために検討した内容はどのようなものか。そして、義務教育についての市の考え方を伺う。

また、自分の子どもは、小規模校で「学ばせたい」、「育てたい」といった保護者の意見は無かったのか。

提案として、学区で区切ることによって小規模校になる形ではなく、市全体として選択できる自由学区のような小規模校みたいなものがあると、市の多様性が生まれるのではないか。

### ●教育部長

小規模校の存続については、必ずしも小規模校だから悪いとは考えてなく、小規模校ならではの良い面もあると認識している。しかしながら、小規模校などでは、教職員数が少なく、学習面や学校運

営上など教育活動に制約が生じている。同じ市内で教育を受ける子どもたちは、平等でなければならず、現在、どこの学校でも教育活動に様々な工夫を凝らし、小規模校のデメリット克服のためにがんばっている。市としては、統廃合について、子どもたちの学校での生活を第一に考え、課題解決に向けて進めていかなければならないと考えている。

また、小規模校の意見交換会において、保護者からは「小さい学校は、少人数だからこそ、きめ細かな教育を受けられる」「異学年の交流があり、上級生が下級生の面倒を見てくれる」などの意見をいただいている。

(掲載以外の質問事項)

☆廃校予定である学区の人口増

減リスクに対して検討している

る施策はあるか

## 学校での食物アレルギー対策について



坂 洋  
議員

### ●坂議員

全国的に食物アレルギーのある子どもが年々増えつつあり、給食を食べた児童が急性アレルギーショックを起こして死亡した事故があった。

市においては、国のガイドラインに沿ったアレルギー児童の把握はされているのか。

事故防止のための対応状況、また、アドレナリンの自己注射薬工ピペンを持っている児童生徒の注射器の保管場所・取り扱いについて伺う。

### ●教育部長

市では、食物アレルギーを持つ児童生徒については、ガイドラインに沿って医師から学校生活管理指導表を作成してもらい、それにより食物アレルギー対応の可否を決定している。

また、アレルギーを持つ児童生徒の保護者に対し、給食の使用材料表などを配布し、給食が弁当かの判断をお願いしている。学校では、ガイドラインを活用した研修を行っており、教職員のみならず子どもたちにも分かりやすい教育を行い、事故を未然に防ぎたいと考えている。

次に、エピペン使用の研修については、該当する児童生徒がいる学校においては、年に一度、全教職員を対象に実施している。また、学校でのエピペンの管理については、保護者と相談のうえ、すぐに対応できる体制を整えている。

(掲載以外の質問事項)

☆障がい福祉計画の移動支援事業

業及び同行援護について

## 孤独死防止対策について



鐘ヶ江 礼生奈 議員

### ●鐘ヶ江議員

社会的に孤立している高齢者や支援が必要と思われる高齢者など実態をどう調査し把握しているのか。

また、本市の孤独死防止対策としての取り組みは何か。

自治会や近隣住民の見守り協力も必要と考えるが、民生委員・児童委員や自治会区長、地域住民の関わり方について見解を伺う。

### ●保健福祉部長

ひとり暮らし高齢者の把握方法は、民生委員・児童委員による地域住民への聞き取りや巡回訪問、また本人からの申し出により把握している。

市では、安否確認として「ふれあい定期便事業」や緊急事態に対応するため「緊急通報システム」を設置している。さらに、市社会

福祉協議会では、「ふれあいサロン」

によりひきこもり防止や介護予防などの取り組みを行っている。このほかにも29の事業者と、見守り活動に関する協定を締結している。

今後の対応については、民生委員・児童委員や自治会という地域を基盤とした組織の相互連携による仕組みをつくるとともに、個人情報保護に配慮しながら、必要な情報共有ができるよう調査・研究をしていく。

(掲載以外の質問事項)

☆公有財産の売却及び貸付について



## 市の空き家対策計画について



柿沼 朋幸 議員

### ●柿沼議員

「計画」は2年目を迎える。平成25年度に行政区ごとに行った実態調査で未回答28区の行政区についてはその後行われたのか。

「計画」の3つ目の柱に「空き家を活用した活気あるまちづくり」が示されている。守谷市の「空き家等活用コミュニティ推進事業」に大変注目した。市が借り上げた空き家を市の家賃補助で地域コミュニティサロンとして活用している。

本市でも高齢化が進む地域でのコミュニティを推進して行く事業として検討の中に取り入れてほしい。

### ●総務部長

28行政区については、いくつかの行政区は、空き家の存在がないことも確認しているが、平成29年度から、それ以外の区域も含めて再調査する予定である。

本市が行う空家対策は、まず、

平成29年度より、一軒一軒空家を調査し、必要に応じて立入調査や指導などをしながら、防災・防犯・環境上問題のある空き家の洗い出しを行っていく。当面は、この特定空家等の問題を第一に考えてみたい。

### ●市民経済部長

守谷市が実施している「空き家等活用コミュニティ推進事業」は、集会所施設を持たない自治会等に、自治会住民の交流の場を確保、提供するために実施している事業である。地域住民から相談があった際には、守谷市が実施している事業も参考にしながら、有効的な方策について調査してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆災害要配慮者支援計画について

☆就学援助制度の拡充を求める

## 文化行政について



野口 修  
議員

### ●野口議員

私は、つくばみらい市の市政運営に大きく飛躍しなければならぬものとして、文化行政を挙げている。新旧住民の交流や迫りくる都市の中で、今なすべきことの最前線に文化行政を位置づけるべきとも考えている。しかし、文化行政の位置づけは非常に弱い状況であると云わざるを得ない。

これからのまちづくりになくはならない重要な施策と考えるが、現在の認識と今後の取り組みをどのように考えているか。

### ●教育部長

市内の文化行政においては、文化芸術に触れ、感じていただくための支援や取り組みを行っているが、少子高齢化社会を反映して、本市の文化芸術活動においても、高齢化による担い手の減少や活動

休止などが進んでおり、文化協会の会員数は年々減少している状況である。このほか、文化芸術活動の担い手や各種講座の受講者の固定化などが、文化行政を進める上での課題となってきている。

文化協会をはじめとする、既に文化芸術活動をする市民や団体等に対しては、より多くの発表の場や交流する場を提供するなど、活動の促進を図っていきたい。

### ●市長

また、新たな担い手になるような「きっかけづくり」として、「コミュニティセンター」等を活用し、文化協会などと連携して実施したいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆平成29年度施政方針について

☆高齢者健康増進について

## 成長力ランキング日本一について



海老原 弘  
議員

### ●海老原議員

本市が2015年に成長力ランキング日本一になったが、どのような内容であったのか説明を願う。

「日本一」になったことは喜ばしいことだが、みらい平地区以外が高齢化や空き家問題、交通アクセスなどが不足しており一緒に喜べる状況ではない。市全体で喜べるような取り組みが必要ではないか。

### ●市長公室長

本市は「成長力ランキング」の評価を、2015年は日本一、2016年では全国第2位と、2年連続で上位の評価をいただいている。

この「成長力ランキング」は、東洋経済新報社が毎年全国約800市区の統計データ等を調査し、独自の指標によりランキング化したもので、人口や世帯数、事

業所数などの伸び率を指数化したもので、11の指標から算出されたものである。

### ●市長

市内の地域を個々に見ると遅れているところもあるが、ワープロード、豊体バイパス、小張バイパス、東楮戸台線などの整備により、色々な意味で、ここ数年で変わってきていると思う。そのような波が、どんどん市全体に広がって行くように、これからも頑張っていくので、一緒に協力をお願いします。

(掲載以外の質問事項)

☆市長の市民や市職員への対応は適切か



# 行政視察報告



## 【議会広報特別委員会】

**研修期間** 平成 29 年 1 月 30 日・31 日  
**研修場所** 静岡県島田市、東京都あきる野市  
**研修人員** 6 人  
**研修内容** 積極的なリニューアルやマニフェスト大賞における優秀賞を受賞された内容について、また議会広報紙の発行スケジュールや編集等の作業の取り組みなどについて研修してまいりました。



島田市での研修風景

## 【議会改革特別委員会】

**研修期間** 平成 29 年 2 月 1 日・2 日  
**研修場所** 京都府木津川市、滋賀県大津市  
**研修人員** 12 人  
**研修内容** 主な研修内容につきましては、一般質問の方式などの議会運営や大規模災害時における議会の取り組み、また地方議会としては初めて導入されました「議会BCP（業務継続計画）」を研修してまいりました。



大津市での研修風景

# 所管事務調査報告

## 義務教育施設適正配置について調査しました

教育民生常任委員会は、約 1 年間にわたり所管事務調査として「義務教育施設適正配置に関する調査」を行い、3 月 1 日の定例会本会議において最終報告がありました。報告では、執行部に対して次のとおり提言がされています。

### 【提言内容】

- 1 保護者や地域住民に理解が得られるよう専任となる職員を配置することも考慮しながら説明会や意見交換会などの回数を増やし、跡地利用や通学方法なども含め、より具体的な方向性を示すべきである。
- 2 統合した学校の歴史が展示できるメモリアルホールの設置をし、統廃合によって統合した学校の歴史が失われないように配慮すべきである。



小学校の授業を視察

## 平成 29 年 第 2 回定例会

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30	31	6/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
	本会議 (開会)	休会	休会	本会議 (一般質問)		休会
11	12	13	14	15	16	17
休会	総務常任 委員会	教育民生 常任 委員会	経済常任 委員会	休会	休会	休会
18	19	20	21	22	23	24
休会	本会議 (閉会)					

※日程等については変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせ下さい。



### ◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

### ◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

### ◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。

### ◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口目目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

### ◆ ご意見ご感想をお寄せください ◆

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。

## ◆ 市議会を傍聴しませんか !! ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

### ◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢をご記入していただくだけで、傍聴席（定員50人）に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

### ◎傍聴場所

つくばみらい市議会は、谷和原庁舎 3 階です。

■ 第 1 回定例会 傍聴者数 107人



発行：つくばみらい市議会 編集：議会 広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111(代表) FAX：0297-20-5760  
URL：http://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp